2024年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月24日

上場会社名　株式会社オービック　上場取引所　東
コード番号　4684　ＵＲＬ　https://www.obic.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）橘　昇一
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営企画室長　（氏名）阿南　友則　ＴＥＬ　03-3245-6510
四半期報告書提出予定日　2024年2月5日　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2024年３月期第３四半期の連結業績（2023年４月１日～2023年12月31日）

（１）連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年３月期第３四半期	83,585	12.2	53,498	14.2	61,231	15.0	43,548	15.1
2023年３月期第３四半期	74,521	11.8	46,826	15.8	53,235	19.6	37,824	16.7

（注）包括利益　2024年３月期第３四半期　65,109百万円（60.4%）　2023年３月期第３四半期　40,599百万円（14.5%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年３月期第３四半期	491.06	－
2023年３月期第３四半期	426.53	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年３月期第３四半期	410,894	369,130	89.8	4,162.29
2023年３月期	366,708	327,864	89.4	3,697.16

（参考）自己資本　2024年３月期第３四半期　369,130百万円　2023年３月期　327,864百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年３月期	－	110.00	－	140.00	250.00
2024年３月期	－	130.00	－		
2024年３月期（予想）				170.00	300.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
（注2）配当予想の修正については、本日(2024年１月24日)公表いたしました「2024年３月期の期末配当予想の修正（増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

３．2024年３月期の連結業績予想（2023年４月１日～2024年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	10.8	70,000	12.0	76,500	8.9	54,500	8.7	614.57

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
　新規　－社　（社名）、除外　－社　（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
　①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
　②　①以外の会計方針の変更　：無
　③　会計上の見積りの変更　：無
　④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年３月期３Ｑ	99,600,000株	2023年３月期	99,600,000株
②　期末自己株式数	2024年３月期３Ｑ	10,915,536株	2023年３月期	10,919,907株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2024年３月期３Ｑ	88,682,599株	2023年３月期３Ｑ	88,679,204株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

　2023年４月25日発表の通期連結業績を修正しておりません。上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。詳細は【添付資料】３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）キャッシュ・フローに関する説明 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
３．補足情報 …… 9
受注及び売上の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、各種政策の効果もあり、一部に足踏みもみられるものの緩やかな回復基調で推移しました。一方で、世界的な金融引き締めや中国経済の先行き懸念など海外景気の下振れによる影響や、物価上昇や金融資本市場の変動等の影響には十分に注意する必要があります。

当情報サービス業界においては、企業のデジタル変革（ＤＸ）への取り組みなどを背景に、企業の生産性向上や業務効率化を目的としたシステムの更新投資需要は引き続き高い状態にあるものの、先行き不透明な景況感の中で投資判断には慎重さが見られました。企業のニーズは「効率的でコストパフォーマンスの高い情報システム」にあり、さらなる顧客目線でのシステム提案が求められております。

当社は、このような状況の中、自社開発・直接販売にこだわり続け、顧客企業の経営効果を実現するため、製販一体体制のもと顧客満足度を高めるべく努めてまいりました。当社の主力である統合業務ソフトウェア「ＯＢＩＣ７シリーズ」は、会計を中心に統合的に情報を管理するＥＲＰシステムとして、製造・流通・サービス・金融等、様々な業種・業界の大手・中堅企業からシステム構築の引き合いが強まりました。

システムの早期稼働につながりやすく、グループ全体の最適化やビジネス環境の変化にもスピーディに対応できるクラウドサービスのニーズにも、自社運営のクラウドセンターで提供し対応しております。また、クラウド関連施設の設備増強やセキュリティ・サービス強化、従業員のテレワーク環境整備など、安定的な事業継続や当社の持続的成長につながる先行投資も継続して進めてまいりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間の連結業績は、売上高は835億85百万円(前年同期比12.2％増)、営業利益は534億98百万円(同14.2％増)、経常利益は612億31百万円(同15.0％増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は435億48百万円(同15.1％増)となりました。

今後も当社は、顧客第一主義のもと、よりコストパフォーマンスの高いシステム提案ビジネスに注力し業績の向上に努めてまいる所存であります。

セグメントの業績は次の通りであります。

(A)システムインテグレーション事業

主力の統合業務ソフトウェア「ＯＢＩＣ７シリーズ」は、統合的に情報を管理するＥＲＰシステムとして、様々な業種・業界の企業に求められました。主な傾向として、大手・中堅企業への新規顧客開拓が進み、付加価値の高い「ＯＢＩＣ７シリーズ」のシステム構築売上が堅調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は359億70百万円（前年同期比6.9％増）、営業利益は216億17百万円（同10.4％増）となりました。

(B)システムサポート事業

主力のクラウドソリューションを中心に、ソフトウェア及びハードウェアの「運用支援・保守サービス等」が好調に推移いたしました。

この結果、外部顧客に対する売上高は415億９百万円（前年同期比15.4％増）、営業利益は299億59百万円（同15.2％増）となりました。

(C)オフィスオートメーション事業

外部顧客に対する売上高は61億５百万円（前年同期比24.3％増）、営業利益は19億21百万円（同56.2％増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末における資産合計残高は、前連結会計年度末比で441億85百万円増加し4,108億94百万円となりました。これは主に、投資有価証券が336億67百万円増加したことによるものであります。

負債合計残高は、29億19百万円増加し417億63百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が102億９百万円増加した一方で、未払法人税等が64億63百万円減少したことによるものです。

純資産合計残高は、412億66百万円増加し3,691億30百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が216億42百万円増加したことによるものであります。結果、自己資本比率は89.8%となりました。

（３）キャッシュ・フローに関する説明

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は1,658億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ、95億74百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、374億54百万円（前年同期比5.7%増）であります。これは主に、税金等調整前四半期純利益が611億60百万円計上された一方で、法人税等の支払が228億86百万円発生したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は、39億35百万円（前年同期は110億97百万円の増加）であります。これは主に、投資有価証券の売却による収入で20億50百万円増加した一方で、有形固定資産の取得による支出で35億16百万円減少したこと及び投資有価証券の取得による支出で27億25百万円減少したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は、239億44百万円（前年同期は206億18百万円の減少）であります。これは主に、配当金の支払によるものであります。

なお、今後とも資金を企業の業績伸長のため有効に使用しつつ、「効率経営」に努めてまいる所存であります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は中長期的に安定した企業の発展を考え、業績のオペレーションを行っております。当第３四半期連結会計期間末現在、業績は概ね順調に推移しております。よって、2023年４月25日に公表しました業績予想の見直しは行っておりません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	156,321	165,895
受取手形、売掛金及び契約資産	13,855	14,412
商品及び製品	103	89
仕掛品	263	180
原材料及び貯蔵品	－	1
その他	1,205	1,244
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	171,746	181,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,765	24,020
土地	27,636	29,700
その他（純額）	2,876	2,142
有形固定資産合計	55,279	55,863
無形固定資産		
その他	144	127
無形固定資産合計	144	127
投資その他の資産		
投資有価証券	137,226	170,894
その他	2,317	2,191
貸倒引当金	△5	△3
投資その他の資産合計	139,538	173,082
固定資産合計	194,962	229,073
資産合計	366,708	410,894

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年３月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,186	5,002
未払法人税等	12,941	6,478
前受収益	1,300	1,792
賞与引当金	2,402	1,336
その他	6,235	5,125
流動負債合計	27,067	19,734
固定負債		
退職給付に係る負債	5,940	5,968
資産除去債務	398	398
繰延税金負債	3,389	13,599
その他	2,047	2,061
固定負債合計	11,776	22,028
負債合計	38,843	41,763
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,178	19,178
資本剰余金	19,567	19,656
利益剰余金	295,484	315,088
自己株式	△27,558	△27,548
株主資本合計	306,671	326,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,567	43,209
土地再評価差額金	△481	△481
退職給付に係る調整累計額	106	26
その他の包括利益累計額合計	21,192	42,754
純資産合計	327,864	369,130
負債純資産合計	366,708	410,894

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
売上高	74,521	83,585
売上原価	16,921	18,698
売上総利益	57,600	64,886
販売費及び一般管理費	10,773	11,387
営業利益	46,826	53,498
営業外収益		
受取利息	69	2
受取配当金	2,258	3,264
投資有価証券売却益	―	793
持分法による投資利益	2,668	3,426
受取賃貸料	1,270	1,341
為替差益	1,906	―
その他	64	22
営業外収益合計	8,238	8,851
営業外費用		
賃貸費用	1,129	1,117
解約手数料	696	―
その他	3	0
営業外費用合計	1,829	1,118
経常利益	53,235	61,231
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券売却損	―	11
投資有価証券評価損	―	21
関係会社株式売却損	―	37
特別損失合計	0	71
税金等調整前四半期純利益	53,235	61,160
法人税、住民税及び事業税	14,898	16,735
法人税等調整額	512	876
法人税等合計	15,410	17,612
四半期純利益	37,824	43,548
非支配株主に帰属する四半期純利益	―	―
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,824	43,548

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
四半期純利益	37,824	43,548
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,510	21,343
退職給付に係る調整額	△11	△43
持分法適用会社に対する持分相当額	△723	262
その他の包括利益合計	2,775	21,561
四半期包括利益	40,599	65,109
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	40,599	65,109
非支配株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年４月１日 至　2023年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	53,235	61,160
減価償却費	1,837	1,879
持分法による投資損益（△は益）	△2,668	△3,426
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△782
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,036	△1,066
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△129	△182
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△1	△1
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	78	△35
受取利息及び受取配当金	△2,327	△3,266
売上債権の増減額（△は増加）	△2,186	△557
棚卸資産の増減額（△は増加）	12	94
仕入債務の増減額（△は減少）	425	815
その他	195	480
小計	47,433	55,112
利息及び配当金の受取額	4,280	5,229
法人税等の支払額	△16,275	△22,886
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,438	37,454
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	11,865	－
有形固定資産の取得による支出	△846	△3,516
無形固定資産の取得による支出	△29	△34
投資有価証券の取得による支出	△2	△2,725
投資有価証券の売却による収入	－	2,050
関係会社株式の売却による収入	－	220
その他	110	69
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,097	△3,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△20,617	△23,944
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,618	△23,944
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	－
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	25,920	9,574
現金及び現金同等物の期首残高	122,699	156,321
現金及び現金同等物の四半期末残高	148,619	165,895

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

３．補足情報

受注及び売上の状況

①受注実績

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間（自　2022年４月１日　至　2022年12月31日）		当第３四半期連結累計期間（自　2023年４月１日　至　2023年12月31日）		増　減	
	金　額	構成比	金　額	構成比	金　額	前年同期比
システムインテグレーション事業	33,629	42.4	35,904	40.6	2,274	106.8
システムサポート事業	40,764	51.3	46,486	52.5	5,721	114.0
オフィスオートメーション事業	5,017	6.3	6,125	6.9	1,108	122.1
合　計	79,411	100.0	88,516	100.0	9,104	111.5

②売上実績

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間（自　2022年４月１日　至　2022年12月31日）		当第３四半期連結累計期間（自　2023年４月１日　至　2023年12月31日）		増　減	
	金　額	構成比	金　額	構成比	金　額	前年同期比
システムインテグレーション事業	33,644	45.1	35,970	43.0	2,325	106.9
システムサポート事業	35,966	48.3	41,509	49.7	5,543	115.4
オフィスオートメーション事業	4,910	6.6	6,105	7.3	1,194	124.3
合　計	74,521	100.0	83,585	100.0	9,063	112.2

以上